

半数近くが来年の家計は厳しくなると予想！ 冬のボーナスからの貯蓄金額は夏の倍になるが、その人数は減少 「3.3 人に、総額 2.1 万円」があげのお年玉の平均値 — 一年末年始の過ごし方とお金の使い方を調査 —

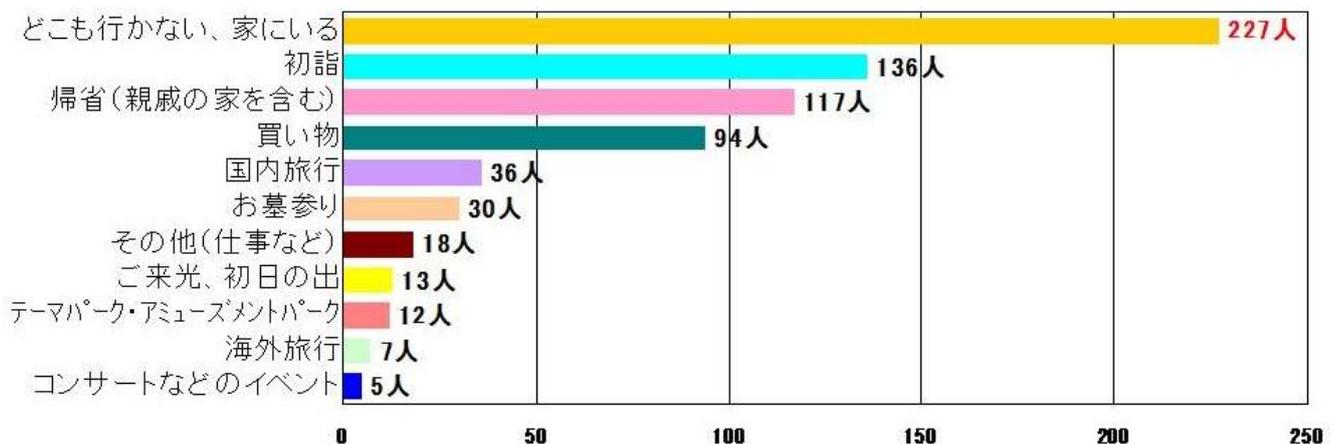
消費増税の影響からか、この数か月は景気回復に陰りが見えています。政府もそれを受けて、2015 年 10 月からの消費税 10% を 2017 年 4 月に先送する見通しです。そんななか迎える年末年始は何かとお金出入りが激しい季節。保険ショップ『保険クリニック』（運営：アイリックコーポレーション）は、「年末年始、どう過ごすの？」「ボーナスは？」とまわりの様子も気になる年末年始の過ごし方、お金の使い方について 20 歳～60 歳までの男性 250 名、女性 250 名を対象にアンケートを実施しました。

【調査結果抜粋】

- ・年末年始の過ごし方は、「どこにも行かず家にいる」という回答が最も多く、45.4% を占めました。
- ・年末年始の買い物は平均 3.2 万円、最も多い回答はおせちなどの食材、次いで年賀状でした。
- ・お年玉は、「子ども」より「甥っ子、姪っ子」へあげるとい回答が最も多く、「3.3 人に、総額 2.1 万円」が平均値でした。
- ・冬のボーナスから貯蓄を「する」と回答した人数は夏と比べて減っていますが、その貯蓄金額は 2 倍になっていました。
- ・今年よりも「2015 年の方が経済的に厳しくなる」と回答した方が半数近くを占めていました。

【調査結果詳細】

Q1. 年末年始はどう過ごしますか。（複数回答）



どこにも行かない、家で過ごす派が 45.4% !

年末年始と言えば GW、夏休みと並ぶ日本の 3 大連休。会社によっては 9 連休になる人も…。空港や駅、道路は毎年、混雑していますが、意外にもアンケート結果『どこにも行かない、家にいる』がダントツの 45.4% を占めました。外出する人でも初詣や買い物など近場で過ごす人が増えています。年末年始も仕事という方が 11 人いました。

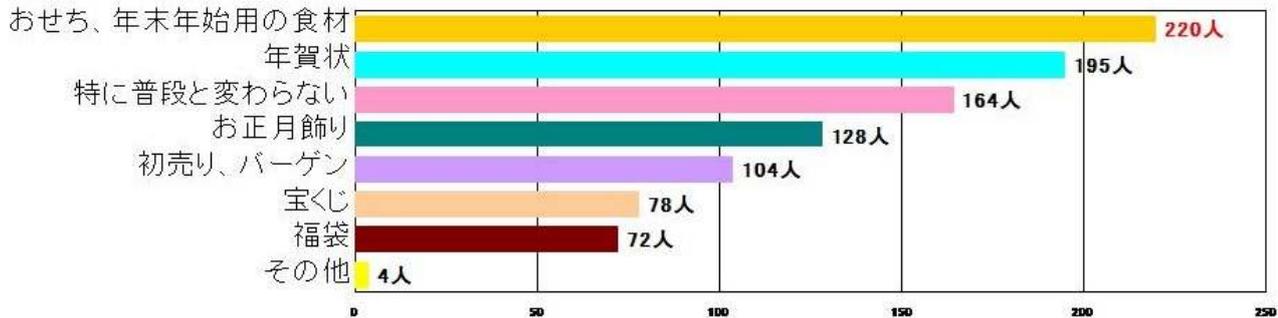
Q2. 前設問で選択したものに全部でいくらくらい使いますか。

平均	4.9万円
最大値	100万円
最小値	0円
一番多い金額	1万円

平均の支出額は 4.9 万円 !

「どこにも行かない、家にいる」と答えた人以外の 273 名に年末年始にいくらくらい使うか聞いたところ、一番多い回答は 1 万円でした。やはり今年の年末年始はあまり遠くに行かない傾向が伺えます。

平均では 4.9 万円、中には出かけてもお金を使わないとの回答もありました。

Q3. 年末年始に何を買いますか。(複数回答)**32.8%は普段と変わらない！年賀状を郵送する人は39%！**

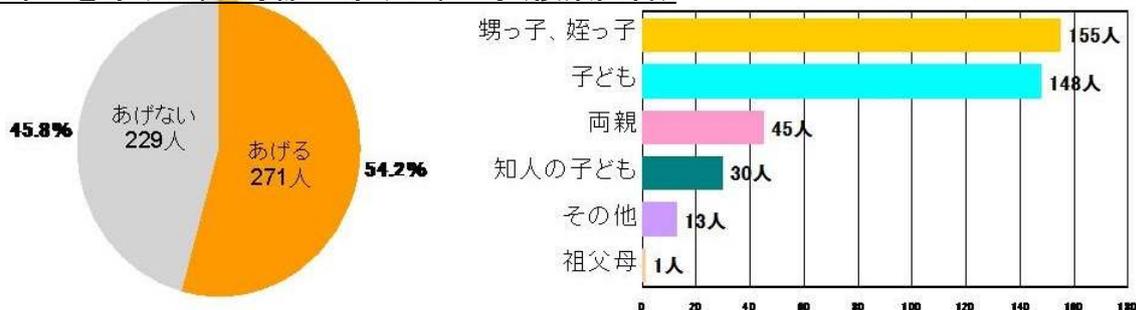
年末年始と言えば、年賀状やおせちやお正月飾り。普段とは違う出費が増える季節です。何をかうか聞いたところ、予想通り1位は「おせちや年末年始用の食材」、2位は「年賀状」でした。意外だったのは3位に「普段と変わらない」ということ。核家族や単身世帯が増えていることで、昔ながらのお正月の風習が変化してきているのではないのでしょうか。

Q4. 前設問で選択したものに全部でいくらくらい使いますか。

平均	3.2万円
最大値	100万円
最小値	1万円
一番多い金額	1万円

平均の支出額は3.2万円！

「特に普段と変わらない」と答えた人以外の336名に年末年始の買い物にいくらか使うか聞いたところ、一番多い回答は1万円、平均では3.2万円でした。

Q5. お年玉をあげますか。誰にあげますか。(複数回答)**54.2%はお年玉をあげる！対象は、子どもよりも甥っ子・姪っ子に。**

お正月と言えば子どもは嬉しいお年玉。大人にとっては、意外と大きな出費ですよね。お年玉をあげるか聞いたところ、54.2%はあげると回答がありました。

1位は甥っ子・姪っ子、2位は子ども、3位は両親の順。少数意見では配偶者にあげるという回答も・・・

Q6. お年玉は何人にあげて、総額いくらく使いますか。

お年玉をあげる人数

平均	3.3人
最少人数	1人
最大人数	20人

お年玉に使う総額

平均	2.1万円
最少金額	1千円
最大金額	15万円

「3.3人に、総額2.1万円」があげるお年玉の平均値！

お年玉をあげる人数は平均3.3人、お年玉にかける総額の平均額は2.1万円でした。

一番多かった答えはお年玉をあげる人数が2人、かける総額が1万円。中には10人以上(10人)や総額10万円以上(10人)と回答した人も・・・年末年始に使うお金の中でもかなりの比重を占めています。

Q7. 冬のボーナスは夏のボーナスとくらべてどうでしたか。



49%がボーナスなし！でも…

夏のボーナスより下がった人は 21.6%どまり！！

夏のボーナスアンケートでもボーナスなしの人が増えている事をお伝えしましたが、今回も同じ結果になりました。

ボーナスを支給された人に前回と比べてもらったところ

上がった：(夏)21.5% ⇒(冬)23.5%

前年と同じ：(夏)55.6% ⇒(冬)54.9%

下がった：(夏)22.8% ⇒(冬)21.6%

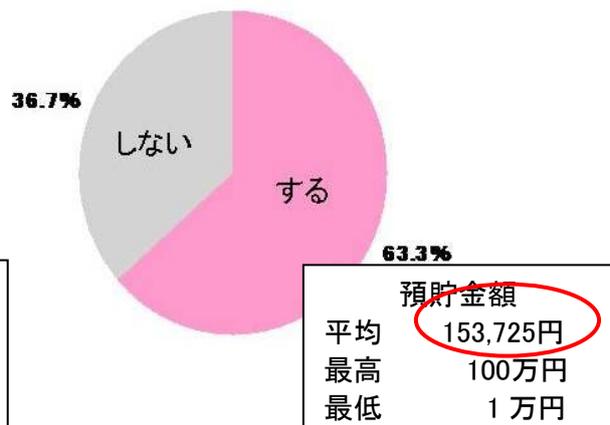
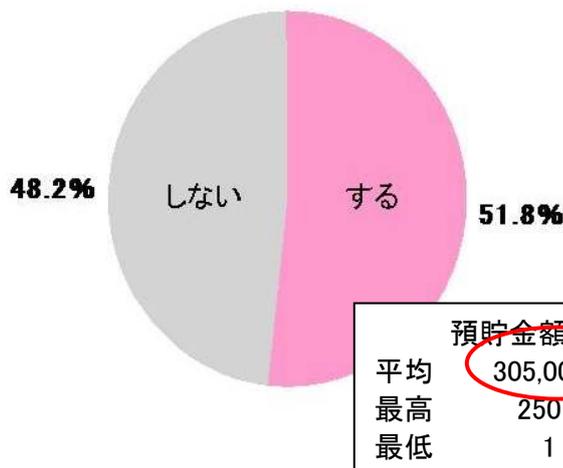
約 2%の人が夏よりもボーナスアップしている結果となりました。

勤労統計調査によると、微増ながら賃金指数が毎月上昇していますが、恩恵は一部に限定され、収入が増えていると実感している人は少ないのが実情です。

Q8. ボーナスから預貯金しますか。また、する人はいくら預貯金しますか。

2014年冬のボーナス

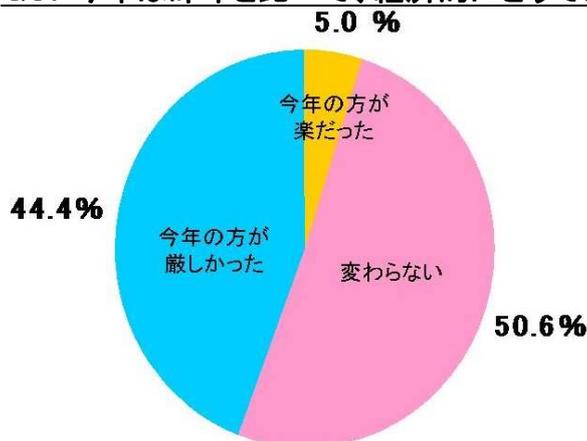
[参考]2014年夏のボーナス



ボーナスの平均預貯金額は夏の 2 倍！でも約半数が預貯金しない！！

ボーナスをもらった 255 人に預貯金するか聞いたところ、約 48%は「しない」と回答。夏は約 37%が「しない」と答えていたので、11%増えたこととなります。ただ、預貯金額は平均 30 万 5 千円。夏の金額の倍になりました。

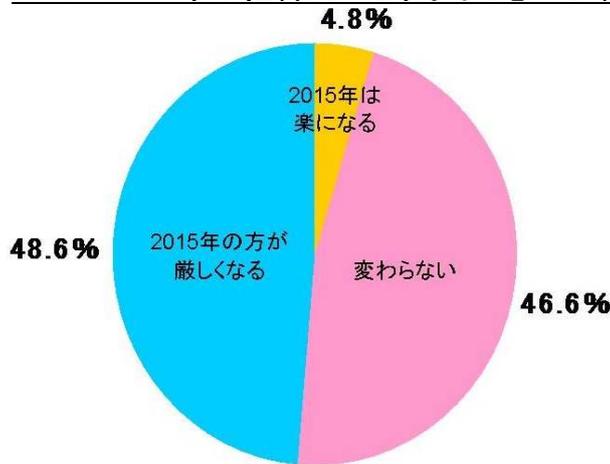
Q9. 今年は昨年と比べて、経済的にどうでしたか。



消費税増税があっても約 55%は

「楽だった」もしくは「変わらない」！！

消費税増税があった今年の家計は昨年と比べてどうだったか聞いたところ、約 50%が「変わらない」と回答しました。ただ、約 44%は今年の方が厳しく、消費増税が影響したと考えられます。

Q10. 2015 年は経済的にどうなると思いますか。

来年の家計は約 49%が今年より厳しくなると感じている！！

先日の衆議院選挙では自民・公明が圧倒的勝利。アベノミクスが認められた形となりました。

ただ、2015 年の経済状況については、皆さん厳しい意見を持っているようです。

2015 年は 2014 年に比べて経済的にどうなるか聞いたところ約 49%が「厳しくなる」と回答。消費税 10%も延期されたはずなのに、経済状況については楽観視されてない事が伺えます。中小企業の人手不足や急激な円安などによるコスト上昇で、企業の景気観は悪化。来年はますます家計へ圧迫があると多くの人が感じているのではないのでしょうか。

【調査概要】

サンプル数 : 500 名(男性 250 名、女性 250 名)

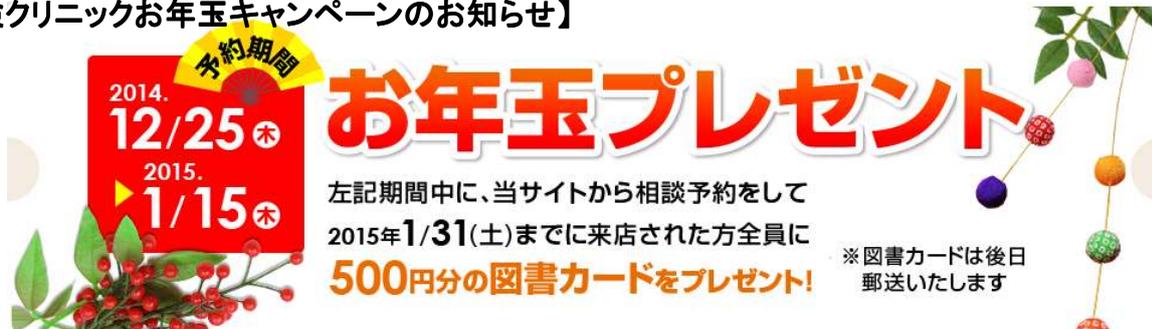
年 齢 : 20 歳~60 歳

調査方法 : Web アンケート

調査期間 : 2014 年 12 月 10 日~10 月 12 日

※本リリースの調査結果や分析をご利用いただく際は『保険クリニック調べ』と明記ください。

※参考 2014 年夏のボーナスに関するアンケート <http://www.irrc.co.jp/pdf/press227.pdf>

【保険クリニックお年玉キャンペーンのお知らせ】


2014. 12/25 (木)
2015. 1/15 (木)

お年玉プレゼント

左記期間中に、当サイトから相談予約をして
 2015年1/31(土)までに来店された方全員に
500円分の図書カードをプレゼント!

※図書カードは後日郵送いたします

どこにも行かずに家でゆっくりとされる方が多いと分かった年末年始。

2015 年の目標を立てると同時に、1 年のお金の計画も立ててみてはいかがでしょうか。

『保険クリニック』では、下記要領でお年玉キャンペーンを実施します。

保険に関する相談から、冬のボーナスの上手な貯め方、1 月に迫った相続税改正に関してのご相談など、お金・家計にまつわる相談をまとめて承ります。まずはホームページをご覧ください。

予約期間 : 2014 年 12 月 25 日(木)~2015 年 1 月 15 日(木)

来店期間 : 2015 年 1 月 31 日(土)までに来店

対象者 : 『保険クリニック』ホームページ(<http://www.hoken-clinic.com/>)より相談予約をされた方

プレゼント : 図書カード 500 円分 (後日発送いたします。)


【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本

TEL: 03-5840-9561 E-mail: branding@irrc.co.jp